

「長生きを喜べる長寿社会実現研究支援」 提案公募のご案内

主課題

長生きを喜べる長寿社会の実現

～生きがいのある高齢者を増やす～

キーワード

- 1 高齢者のQOL・生きがい・健康・活力のエンパワメント
- 2 弱っても安心して生き生き過ごせるまちづくり
- 3 認知機能が低下しても個人の尊厳を尊重した普段の生活における様々な意思決定支援
- 4 高齢者にやさしいテクノロジー・デジタル技術の開発・実装



以下の4つのステージを設け、課題解決方法のアイデアを確実に社会実装につなげられるようステージアップを支援します。

提案はAステージからDステージまで、どのステージからでもスタートできます

Aステージ	Bステージ	Cステージ	Dステージ
探索研究	実装研究	社会実装	展開
課題解決方法のアイデアの実現性・実用化・事業化が可能かどうか検証を目的としたステージ	開発された課題解決方法を実験的に実装・検証を進め、事業化の確立および本事業展開を見据えて準備を進めることを目的としたステージ	事業を本格的に進め、持続可能な仕組みの確立を目的としたステージ	持続可能な事業の仕組みが確立し、全国展開・新規事業創出につながることを目的としたステージ
助成金 年間上限 1,000万円×最長2年間	助成金 年間上限 3,000万円×最長3年間	助成金 年間上限 3,000万円(助成率は総事業費の3分の1まで)×最長3年間	助成金 年間上限 2,000万円(助成率は総事業費の10分の1まで)×最長2年間

シンポジウムで主旨をご説明します。くわしくは裏面をご覧ください

今後のスケジュール

シンポジウム(オンライン)「長生きを喜べる長寿社会の実現～生きがいのある高齢者を増やす～」の開催
6月28日(月) 13:00～ 先着2000名

公募説明会 7月8日(木)、7月14日(水) (予定)
(オンライン) 7月20日(火)、7月26日(月)

提案書受付期間 8月2日(月)～8月31日(火)

一次審査(書面審査) 9月上旬～9月下旬(予定)

二次審査(プレゼンテーション審査)

10月下旬(予定)

最終審査 11月下旬(予定)

採択内定 11月下旬～12月初旬(予定)

契約に係る手続き等
採択内定後～令和4年2月上旬まで(予定)

契約締結・プロジェクト開始
令和4年4月1日(予定)



提案者の要件

提案者となるプロジェクトリーダーは、国内の団体(大学、民間企業、地方自治体、社団・財団法人、シンクタンク、NPO等)に所属して当該団体においてプロジェクトを実施する体制を組成してください。

提案書受付期間

令和3年8月2日(月)から8月31日(火)まで

公募概要を当財団のホームページにて公開しています。

公募要領は6月中旬に公開を予定しています。

公募に関する情報はメールマガジンにて順次配信してまいります。ぜひご登録ください。

詳細はこちら



シンポジウム

オンライン配信

長生きを喜べる長寿社会の実現

～生きがいのある高齢者を増やす～

令和3年

6月28日月

13:00～15:00

参加無料

本助成事業の主課題を実現するために、どのような取り組みが求められるのか？医療、経済、社会などの様々な分野の視点から、専門家による講演を行います。

出演者や詳細な内容、申込方法につきましては後日、**メールマガジン登録者にご案内をさせていただきます。ご希望の方はご登録をお願いします。**

詳細はこちら



公益財団法人 長寿科学振興財団

当財団は、昭和天皇御長寿御在位60周年慶祝事業の一環として国立長寿医療研究センターの設立と併せて構想され、国の「高齢者保健福祉推進十か年戦略(ゴールドプラン)」に基づき、平成元年に設立されました。本構想のもと当財団は、昭和天皇の御遺産から御下賜金を賜りましたのをはじめ、多方面の皆様よりご寄付をいただき事業を継続してまいりました。

令和元年に設立30周年を迎えた当財団では「健康で生きがいのある高齢者を増やす～長生きを喜べる長寿社会の実現～」を新たなビジョンに掲げ、ビジョン達成のための課題解決となるアイデアから社会実装まで一貫通貫の課題解決型のプロジェクトを支援してまいります。



公益財団法人長寿科学振興財団 事業推進課 (担当：金子、山口)

〒470-2101 愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1
あいち健康の森健康科学総合センター 4階

財団の概要はこちらからご覧ください

